

平安時代にも、霧島で火山の爆発があったんだよ
こんな感じだったのかな…

すごいけむりだね



2011.3.13 新燃岳噴火の様子
大島畠田遺跡より 撮影：奥野琢美

沖水地区について

本地区は、都城市の北部に位置している。霧島をはじめ豊かな自然に囲まれ、広大な田園地帯が広がっている。

また、国道10号線と国道221号線が南北に走るこの地区は、大小の工場や多数の商店が立ち並び、活気に満ち溢れている。都城の経済的中心的役割を担てて発展を続けている地区である。

人々は、人情味あふれ学校教育への関心も高い。地区には奴踊りなどの民俗芸能が伝えられており、子どもから大人までみんなで協力して大切に育んできている。

沖水小学校の児童は、地区の方によるボランティア活動グループ「見守り隊」にお世話になっていて、見守り隊の方の笑顔と一緒に安心して毎日登下校している。

学びに対する児童の志も高く、学校創意発明工夫展や都城市詩書感想文コンクールでは、ここ数年学校賞を連続して受賞、今後の活躍が益々期待されている。

沖水地区は、まさに「自然・まち・人」が元気な地区である。

沖水小学校

作成を終えて…（沖水小学校郷土研究クラブ）

1,100年も前の屋敷のあとが残っていることにびっくりしました。遺跡で見つかった大きな建物は、今の家と比べて柱も太いしとても広かったです。そして、遺跡から見る高千穂は、学校から見るよりもきれいでした。みんなが楽しめる公園になってほしいと思います。（今廣季月）

学校の近くに遺跡があることを初めて知って、びっくりしました。昔の建物に、一度とまってみたいと思いました。火起こしもむずかしくて、勉強になりました。ここは、山があって景色がきれいな場所だと思います。（加治木翔誇）

制作 都城市教育委員会文化財課

沖水小学校郷土研究クラブ（池島咲楽・今廣季月・加治木翔誇・黒田桜子・坂之下涼華・谷之木凜花・徳重優太
徳永彩美・豊留弥和・長野菜月美・永山優希・吉村海華）*五十音順

お問い合わせ先 都城市教育委員会文化財課

〒885-0034 都城市菖蒲原町 19-1 都城市役所菖蒲原町別館

TEL: 0986-23-9547 FAX: 0986-23-9549 e-mail : culture@city.miyakonojo.miyazaki.jp

HP: <http://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp/kyoiku-bunka/bunnkazai/bunkazaitop.jsp>

国指定史跡

おおしまはたけいせき
大島畠田遺跡

私たちがくらす沖水地区には、大島畠田遺跡という
スゴイ遺跡（昔の人がくらした場所）があるんだよ！



都城インターチェンジより車で15分

高崎観光バス 中金田バス停より徒歩3分

昔の人はどんな暮らしをしていたのかな?
この建物の中はどうなっていたのかな?
見てみたいね！



池のようなものもあるね。

宮崎県都城市教育委員会

2012.10

題字：徳重優太・吉村海華 写真：奥野琢美【2011.1.2撮影 大島畠田遺跡より高千穂峰を望む】*建物などは合成 表紙イラスト：徳留美穂